

きたもと掲示板

開催

第15回 わかりやすさNo.1 健康気功体操&太極拳体験会

時 10月の毎週金曜日 気功 15:00~16:00、太極拳 16:00~17:00
場 体育センター 費 1,500円 (会場費)
他 片方みの参加も可
場 北本太極拳サークル (福田 ☎ 090-3594-9590)

アコロハ☆フェスタ #48 アコースティック&ハワイアンライブ

時 9月18日(月・祝) 12:00~15:50
場 コミュニティセンター 費 入場無料
内 ゲスト: 灯かりほ
場 アコースティックライブ (奥田 ☎ 090-3503-7776)

かたりあいカフェ

時 9月30日(土) 14:00~16:00
場 文化センター 費 無料
内 生きづらさを抱えた人の当事者会 (ピアサポート)
場 かたりあいカフェ運営グループ (荒井 ☎ 090-3438-6814)

第12回彩輪・CO-OP 絵画展

時 9月17日(日)~20日(水) 10:00~16:00 ※初日13:00から、最終日15:00まで
場 市役所
場 彩輪・CO-OP会 (大山 ☎ 543-6197)

彩の国ぎざなウォーク2023 チャレンジ50km

時 11月18日(土)~19日(日) 1泊2日
場 北本市、鴻巣市、加須市、久喜市
内 学生ボランティアと共に50km歩く
費 6,000円 (参加費)
対象 小学4~6年生20人 (抽選)
場 9月30日(土)までに彩の国100km実行委員会 (陸田 ☎ 090-6540-1878、http://saiwalk.com) ホームページから申込み

学習会「北本市子どもの権利に関する条例」を知ろう

時 9月9日(土) 10:00~11:30
場 文化センター 費 無料
内 市議会議員・桜井卓さんに条例成立の経緯・内容を聞きます
場 学校給食費完全無償化をめざす北本の会 (若林 ☎ 543-1966)

募集

北本中央緑地 100年の森づくり グリーンサポーター

時 9月17日(日) 9:00~12:00
場 北本中央緑地東地区中央エントランス
内 北本中央緑地に苗木を植樹 定 20家族
他 汚れてもよい服装で参加
場 北本雑木林の会 (酒井 ☎ 591-9034)

「ジュニアオープンステージ in きたもと」の参加団体

時 令和6年2月4日(日) 場 文化センター
内 ダンス・新体操・よさこいなど、市内中心に活動する幼児~高校生の団体
費 舞台 3,000円/20分 展示 200円/1パネル
場 北本市青少年育成市民会議 (樋田 ☎ 090-8039-4857、snow-t-1-2@yahoo.ne.jp)

条幅の会(書道) 初心者歓迎

時 毎月第2火曜日 9:30~11:00
場 東部公民館 費 会費 3,500円/2か月
場 条幅の会 (正能 ☎ 591-6273)

突撃! 市民リポーター



奥村鈴菜さん

クッキー屋さんのかき氷! 北本市観光サイト「きたこれ」掲載店「クッキークル」

市民リポーターの奥村です。先日、クッキークルさんに伺いました。今回のお目当ては、7月~9月限定で販売しているかき氷。メニューは一か月ごとに変わるようで、私の伺った7月は「いちごホイップ」、「金子果樹園のブルーベリーチーズ」、「コノハト茶葉店はちみつほうじ茶と白あんクリーム」、「ラズベリーピスタチオ」の4種類がありました。私は「コノハト茶葉店はちみつほうじ茶と白あんクリーム」を注文。ほうじ茶の苦味と白あんの甘味がとても合い、さっぱりといただけました。氷の中には、クルさんのクッキー(クランブル)がザクザク入っていて、他では食べられない最高のかき氷です。



クッキークル Instagram (@clecookie)

かき氷の販売の経緯を伺ったところ、クッキー屋さんは夏は足を運んでもらいたいという思いで始められたそうです。昨年初めてかき氷を販売した際は大きな反響があったそうで、今後も夏の恒例にしていきたいとのことでした。9月にはお芋を使用したかき氷を予定しているとのことですので、お芋が大好きな私はまた伺いたいと思います。クルさんのかき氷は予約制となります。詳しくはお店のInstagramをご覧ください。

クッキー屋さんは夏は足を運んでもらいたいという思いで始められたそうです。昨年初めてかき氷を販売した際は大きな反響があったそうで、今後も夏の恒例にしていきたいとのことでした。9月にはお芋を使用したかき氷を予定しているとのことですので、お芋が大好きな私はまた伺いたいと思います。クルさんのかき氷は予約制となります。詳しくはお店のInstagramをご覧ください。

クッキー屋さんは夏は足を運んでもらいたいという思いで始められたそうです。昨年初めてかき氷を販売した際は大きな反響があったそうで、今後も夏の恒例にしていきたいとのことでした。9月にはお芋を使用したかき氷を予定しているとのことですので、お芋が大好きな私はまた伺いたいと思います。クルさんのかき氷は予約制となります。詳しくはお店のInstagramをご覧ください。



いちごホイップ コノハト茶葉店はちみつほうじ茶と白あんクリーム

市民ギャラリー



「ふたご座流星群」 小松崎武美さん



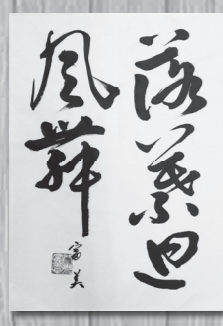
「満開」 小松崎清さん



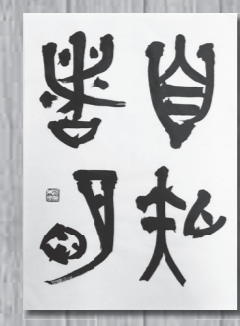
「空のおうちに帰ろうよ!」 山本春美さん



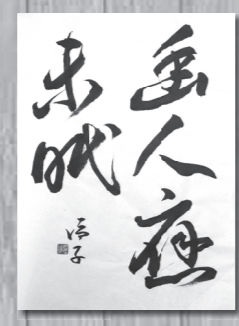
「西部公民館より西の空を臨む」 石井由紀夫さん



落葉風舞を廻る 八木富美子さん



自ら知る者は明らかなり 河村未央さん



幽人応に未だ眠らざるべし 西岡信子さん



華清会

北本デジタル写真クラブ

アズマフォトクラブ

世紀の大発見! テーノタメ遺跡を読む

連載第2回 縄文のタイムカプセル

大宮台地の北部に位置する北本市は、とても遺跡の多いまち。人々は旧石器時代からこの地に暮らし、縄文時代には各所でムラが営まれました。中でもデーノタメ遺跡は全国に知られた縄文時代の遺跡です。全5回の連載で、国指定史跡を目指すこの遺跡の魅力に迫ります。 文化財保護課 ☎ 594-5566

低地遺跡の発見
デーノタメ遺跡の特徴は集落が大きく、長期にわたって継続したこと。そして、台地の集落の下に低地の水辺空間が残っていることも、この遺跡の大きな特徴です。実は、集落と水辺がセットで残る遺跡は貴重で、国指定史跡の中でもごくわずかしかありません。

この水辺の遺跡が発見されたのは、平成20年の冬から初夏にかけて市教育委員会が行った、第4次調査のことでした。調査区は170m、ポンプで水を汲み上げながらの調査です。最初に地表から約2m下の黒色層を剥ぎ、その下の泥炭層に至ると、驚いたことに続々と縄文土器が姿を現しました。低地遺跡の存在を確信した瞬間です。

泥炭層は情報の宝庫
この調査で発見された縄文時代の生



泥炭層を掘り進めている様子 出土したクリとクルミ

「縄文のタイムカプセル」を開ける
泥炭層を掘り進めると、クルミ塚やトチ塚のほか、貯蔵穴、木組遺構、杭集中、砂道などの遺構が検出されました。さらに赤い漆を塗った土器やヒスイのペンダント、耳飾り、クルミ形の土製品などの遺物、縄文人が食べたクリ・クルミ・トチノキ等の実が多量に出土したのです。これらはすべて、縄文人が低地で活動した痕跡です。約半年間の調査中、この貴重な遺跡を見学するため、文化庁の調査官や多くの大学関係者が訪れました。第4次調査は、デーノタメ遺跡が全国に知られる大きな契機となったのです。

活の跡は、泥炭層という茶褐色の土に埋もれていました。この層は空気が遮断され、豊富な湧水で真空にパックされた特殊な層であるため、通常では腐ってしまう木材や種実、昆虫、花粉などの有機質の遺物がそのままの姿で残っているのです。その情報は台地上とは比較にならないほど多く、まさに「縄文のタイムカプセル」といえる土層なのです。

※クルミ塚・トチ塚...それぞれの木の実を廃棄した跡 貯蔵穴...主に食料を地中に貯蔵するために掘られた穴 木組遺構...トチの実のアクを取り除くための、木材で組まれた施設 杭集中...木杭を円形に配してたてた遺構。何らかの儀式に使用されたと思われる 砂道...砂をつき固めて作業の足場とした道路状の遺構